

正誤表(1)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

金抜
設計書

単価表

誤

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
1	2 - (2)	道路掘削 土砂	40,598	m³			
2	2 - (2)	道路掘削 土砂 (表土)	13,390	m³			
3	2 - (5)	盛土工 盛土工 A	3,094	m³			
4	2 - (5)	盛土工 盛土工 C	791	m³			
5	2 - (6)	構造物掘削 普通部	5,478	m³			
6	2 - (6)	構造物掘削 特殊部 A	948	m³			
7	2 - (6)	構造物掘削 特殊部 B	2,584	m³			
8	2 - (8)	基礎材 B	101	m³			
9	4 - (3)	種散布工	24,542	m²			
10	4 - (4)	種吹付工 種吹付 A (客土)	210	m²			
11	4 - (10)	コンクリート吹付工 コンクリート吹付 (t = 1 0 cm)	168	m²			
12	4 - (11)	吹付のり枠工 A	83	m²			

正

単価表

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
1	2 - (2)	道路掘削 土砂	40,295	m³			
2	2 - (2)	道路掘削 土砂 (表土)	12,763	m³			
3	2 - (5)	盛土工 盛土工 A	3,094	m³			
4	2 - (5)	盛土工 盛土工 C	791	m³			
5	2 - (6)	構造物掘削 普通部	5,478	m³			
6	2 - (6)	構造物掘削 特殊部 A	948	m³			
7	2 - (6)	構造物掘削 特殊部 B	2,584	m³			
8	2 - (8)	基礎材 B	101	m³			
9	4 - (3)	種散布工	25,524	m²			
10	4 - (4)	種吹付工 種吹付 A (客土)	210	m²			
11	4 - (10)	コンクリート吹付工 コンクリート吹付 (t = 1 0 cm)	168	m²			
12	4 - (11)	吹付のり枠工 A	83	m²			

正誤表(2)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所		正誤区分							
金抜 設計書 単価表	誤	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
		61	7 - (1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, φ 1 , 2 0 0)	2,391	m			
		62	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	1,493	m³			
		63	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	1,427	m³			
		64	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1	211	m³			
		65	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T)	4,128	m³			
		66	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	618	m³			
		67	8 - (1)	コンクリート T 3 - 4	5,946	m³			
		68	8 - (2)	型わく C	3,283	m²			
		69	8 - (2)	型わく D	127	m²			
		70	8 - (2)	型わく T	18,125	m²			
		71	8 - (2)	型わく T-L	924	m²			
		72	8 - (3)	鉄筋 A	209.90	t			
	正	単 価 表							
		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
		61	7 - (1)	基礎杭 場所打ちコンクリート杭 (機械掘削, φ 1 , 2 0 0)	2,391	m			
		62	8 - (1)	コンクリート A 1 - 3	1,493	m³			
		63	8 - (1)	コンクリート B 2 - 1	1,427	m³			
		64	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1	211	m³			
		65	8 - (1)	コンクリート C 2 - 1 (T)	4,128	m³			
		66	8 - (1)	コンクリート D 1 - 1	618	m³			
		67	8 - (1)	コンクリート T 3 - 4	5,946	m³			
		68	8 - (2)	型わく C	3,283	m²			
		69	8 - (2)	型わく D	127	m²			
		70	8 - (2)	型わく T	18,125	m²			
		71	8 - (2)	型わく T-L	924	m²			
		72	8 - (3)	鉄筋 A	209.80	t			

正誤表(3)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

金抜設計書

単価表

誤

正誤区分

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
73	8 - (3)	鉄筋 A (E)	16.81	t			
74	8 - (3)	鉄筋 A (T)	248.62	t			
75	8 - (3)	鉄筋 B	2.07	t			
76	8 - (3)	鉄筋 C	7.73	t			
77	8 - (3)	鉄筋 C (E)	6.81	t			
78	8 - (3)	鉄筋 Y	330.17	t			
79	12 - (1)	トンネル掘削 DⅠ-a (H) -K	14,700	m³			
80	12 - (1)	トンネル掘削 DⅠ-a (H) -f-K	18,885	m³			
81	12 - (1)	トンネル掘削 DⅡ-a (H) -SH-K	7,400	m³			
82	12 - (1)	トンネル掘削 DⅡ-a (H) -f-SH-K	1,738	m³			
83	12 - (1)	トンネル掘削 DⅢa (H) -K	14,587	m³			
84	12 - (1)	トンネル掘削 DⅢa (H) -A-K	10,021	m³			

正

単 価 表

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
73	8 - (3)	鉄筋 A (E)	16.81	t			
74	8 - (3)	鉄筋 A (T)	248.62	t			
75	8 - (3)	鉄筋 B	2.07	t			
76	8 - (3)	鉄筋 C	7.73	t			
77	8 - (3)	鉄筋 C (E)	6.81	t			
78	8 - (3)	鉄筋 Y	330.60	t			
79	12 - (1)	トンネル掘削 DⅠ-a (H) -K	14,700	m³			
80	12 - (1)	トンネル掘削 DⅠ-a (H) -f-K	18,885	m³			
81	12 - (1)	トンネル掘削 DⅡ-a (H) -SH-K	7,400	m³			
82	12 - (1)	トンネル掘削 DⅡ-a (H) -f-SH-K	1,738	m³			
83	12 - (1)	トンネル掘削 DⅢa (H) -K	14,587	m³			
84	12 - (1)	トンネル掘削 DⅢa (H) -A-K	10,021	m³			

正誤表(4)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所		正誤区分							
金抜 設計書	誤	単 価 表							
単価表		番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
		97	12 - (3)	ロックボルト工 C (L = 6 . 0 m)	218	本			
		98	12 - (3)	ロックボルト工 F (L = 3 . 0 m)	7,810	本			
		99	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ - a (H)	402	基			
		100	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅡ - a (H)	105	基			
		101	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅢ a (H)	301	基			
		102	12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅢ a (H) - L	34	基			
		103	12 - (6)	ずり処理工 A	62,416	m³			
		104	12 - (6)	ずり処理工 BⅠ	5,935	m³			
		105	12 - (6)	ずり処理工 D	3,955	m³			
		106	12 - (7)	インパート埋戻し工	3,879	m³			
		107	12 - (8)	計測工 B 地中変位測定A	1	箇所			
		108	12 - (8)	計測工 B 地中変位測定B (L = 6 . 0 m)	5	箇所			
		正	単 価 表						
	番号		項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
	97		12 - (3)	ロックボルト工 C (L = 6 . 0 m)	218	本			
	98		12 - (3)	ロックボルト工 F (L = 3 . 0 m)	7,810	本			
	99		12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅠ - a (H)	402	基			
	100		12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅡ - a (H)	105	基			
	101		12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅢ a (H)	301	基			
	102		12 - (4)	鋼アーチ支保工 DⅢ a (H) - L	34	基			
	103		12 - (6)	ずり処理工 A	63,186	m³			
	104		12 - (6)	ずり処理工 BⅠ	5,165	m³			
	105		12 - (6)	ずり処理工 D	3,955	m³			
	106		12 - (7)	インパート埋戻し工	3,879	m³			
	107		12 - (8)	計測工 B 地中変位測定A	1	箇所			
	108		12 - (8)	計測工 B 地中変位測定B (L = 6 . 0 m)	5	箇所			

正誤表(5)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

金抜設計書

単価表

誤

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
145	特 - (2)	盛土のり面対策工 水抜きボーリング工	1,393	m			
146	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工A	39	m			
147	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工B	42	m			
148	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工C	147	m			
149	特 - (3)	排水層工 C - 4 0	30	本			
150	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (E) - 1 . 0 0 ・ 3 . 3 0 ・ 1 . 3 0	15	箇所			
151	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - S P) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 1 0	2	箇所			
152	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - S P) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 4 0	8	箇所			
153	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - M) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 9 3 5	4	箇所			
154	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 A (ϕ 1 1 4 . 3 × 1 2 . 5 m)	300	本			
155	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 B (ϕ 1 1 4 . 3 × 1 8 . 5 m)	89	本			
156	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 注入工A	332,460	L			

正

単 価 表							
番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	摘 要
145	特 - (2)	盛土のり面対策工 水抜きボーリング工	1,393	m			
146	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工A	40	m			
147	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工B	42	m			
148	特 - (2)	盛土のり面対策工 流末配管工C	147	m			
149	特 - (3)	排水層工 C - 4 0	30	本			
150	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (E) - 1 . 0 0 ・ 3 . 3 0 ・ 1 . 3 0	15	箇所			
151	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - S P) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 1 0	2	箇所			
152	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - S P) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 4 0	8	箇所			
153	特 - (4)	油水分離ます工 D c o (P - M) - ϕ 1 . 8 0 ・ 2 . 9 3 5	4	箇所			
154	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 A (ϕ 1 1 4 . 3 × 1 2 . 5 m)	300	本			
155	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 B (ϕ 1 1 4 . 3 × 1 8 . 5 m)	89	本			
156	特 - (5)	長尺鋼管先受け工 注入工A	332,460	L			

正誤表(6)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

対象	訂正前	訂正後																																																												
特記仕様書（38 頁） 2 5 . 工事細部に関する 事項 2 5－7－2 吹付けコン クリート工（1）	2 5－7－2 吹付けコンクリート工 （1）種別 共通仕様書 1 2－5－3 に、下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I</td><td>支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K</td><td>支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II</td><td>支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a</td><td>支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L</td><td>支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用</td></tr></table> （2）支払 共通仕様書 1 2－5－7 に下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>1 2－（2）吹付けコンクリート工</td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L</td><td>m²</td></tr></table> 2 5－7－3 鋼アーチ支保工 （1）種別 共通仕様書 1 2－7－3 に、下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>鋼アーチ支保工 D III a（H）－L</td><td>本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用	単価表の項目	検測の単位	1 2－（2）吹付けコンクリート工		吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	m ²	吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	m ²	吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	m ²	吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	m ²	吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	m ²	単価表の項目	区分内容	鋼アーチ支保工 D III a（H）－L	本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用	2 5－7－2 吹付けコンクリート工 （1）種別 共通仕様書 1 2－5－3 に、下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I</td><td>支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K</td><td>支保パターン D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II</td><td>支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a</td><td>支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L</td><td>支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用</td></tr></table> （2）支払 共通仕様書 1 2－5－7 に下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>検測の単位</th></tr><tr><td>1 2－（2）吹付けコンクリート工</td><td></td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a</td><td>m²</td></tr><tr><td>吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L</td><td>m²</td></tr></table> 2 5－7－3 鋼アーチ支保工 （1）種別 共通仕様書 1 2－7－3 に、下記の項目を追加する。 <table><tr><th>単価表の項目</th><th>区分内容</th></tr><tr><td>鋼アーチ支保工 D III a（H）－L</td><td>本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用</td></tr></table>	単価表の項目	区分内容	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	支保パターン D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用	吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用	単価表の項目	検測の単位	1 2－（2）吹付けコンクリート工		吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	m ²	吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	m ²	吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	m ²	吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	m ²	吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	m ²	単価表の項目	区分内容	鋼アーチ支保工 D III a（H）－L	本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用
単価表の項目	区分内容																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用																																																													
単価表の項目	検測の単位																																																													
1 2－（2）吹付けコンクリート工																																																														
吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	m ²																																																													
単価表の項目	区分内容																																																													
鋼アーチ支保工 D III a（H）－L	本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用																																																													
単価表の項目	区分内容																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	支保パターン D I－a（H）－K D I－a（H）－f－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	支保パターン D III a（H）－A－K の鏡吹付けコンクリートに使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	支保パターン D II－a（H）－SH－K D II－a（H）－f－SH－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	支保パターン D III a（H）－K D III a（H）－A－K D III a（H）－AH－K に使用																																																													
吹付けコンクリート工 吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	支保パターン D III a（H）－K－L D III a（H）－AH－K－L D III a（H）－AH－SH－K－L に使用																																																													
単価表の項目	検測の単位																																																													
1 2－（2）吹付けコンクリート工																																																														
吹付けコンクリート A（t＝10 c m）D I	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝10 c m）K	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝15 c m）D II	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a	m ²																																																													
吹付けコンクリート A（t＝20 c m）D III a－L	m ²																																																													
単価表の項目	区分内容																																																													
鋼アーチ支保工 D III a（H）－L	本坑標準部の主に支保工パターン D III a（高規格材仕様）－L に使用																																																													
	38	38																																																												

正誤表（7）

工事名）磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

対象	訂正前				訂正後																																																																																			
割掛対象表 参考内 訳書	<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>汚濁水処理設備上 屋費</td><td>汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。</td><td>汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月</td><td></td></tr></table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	汚濁水処理設備上 屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。	汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月		<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>汚濁水処理設備上 屋費</td><td>汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。</td><td>汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月</td><td></td></tr></table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	汚濁水処理設備上 屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。	汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月																																																																	
	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																				
汚濁水処理設備上 屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。	汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月																																																																																						
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																					
汚濁水処理設備上 屋費	汚濁水処理設備の上屋に要する費用を いう。	汚濁水処理設備上屋－2間×6間－15.8箇月																																																																																						
雑工事 費	【雑工事費】				【雑工事費】																																																																																			
	<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>切土部施工基面の 整形費</td><td>共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。</td><td>切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m³</td><td></td></tr><tr><td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。</td><td>切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－25,486m³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m³</td><td></td></tr><tr><td>河川・水路の締切、 迂回費</td><td>工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。</td><td>STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m</td><td>○</td></tr><tr><td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。</td><td>VP管（φ75）－47.2m</td><td>○</td></tr><tr><td>くい頭処理費</td><td>場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。</td><td>杭頭処理－56本</td><td></td></tr><tr><td>支承アンカーボル ト箱抜費</td><td>橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。</td><td>スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m</td><td>○</td></tr><tr><td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td>木製型わく－115m² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.4 t</td><td>○</td></tr><tr><td>インバート妻型わ く費</td><td>インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。</td><td>木製型わく－832 m²</td><td></td></tr><tr><td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。</td><td>土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－3,373 m² コンクリート吹付（t＝20cm）－252 m³</td><td></td></tr></table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工基面の 整形費	共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m ³		のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－25,486m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m ³		河川・水路の締切、 迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。	STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m	○	構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。	VP管（φ75）－47.2m	○	くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。	杭頭処理－56本		支承アンカーボル ト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。	スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－115m ² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.4 t	○	インバート妻型わ く費	インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－832 m ²		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。	土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－3,373 m ² コンクリート吹付（t＝20cm）－252 m ³		<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳（参考）</th><th>図面</th></tr><tr><td>切土部施工基面の 整形費</td><td>共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。</td><td>切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m³</td><td></td></tr><tr><td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。</td><td>切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－26,468m³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m³</td><td></td></tr><tr><td>河川・水路の締切、 迂回費</td><td>工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。</td><td>STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m</td><td>○</td></tr><tr><td>構造物水抜穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。</td><td>VP管（φ75）－47.2m</td><td>○</td></tr><tr><td>くい頭処理費</td><td>場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。</td><td>杭頭処理－56本</td><td></td></tr><tr><td>支承アンカーボル ト箱抜費</td><td>橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。</td><td>スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m</td><td>○</td></tr><tr><td>箱抜工費</td><td>トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。</td><td>木製型わく－115m² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.9 t</td><td>○</td></tr><tr><td>インバート妻型わ く費</td><td>インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。</td><td>木製型わく－832 m²</td><td></td></tr><tr><td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。</td><td>土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－259 m² 吹付けコンクリート（t＝20cm）－252 m³</td><td></td></tr></table>				割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面	切土部施工基面の 整形費	共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m ³		のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－26,468m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m ³		河川・水路の締切、 迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。	STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m	○	構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。	VP管（φ75）－47.2m	○	くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。	杭頭処理－56本		支承アンカーボル ト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。	スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m	○	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－115m ² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.9 t	○	インバート妻型わ く費	インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－832 m ²		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。	土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－259 m ² 吹付けコンクリート（t＝20cm）－252 m ³	
	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																				
	切土部施工基面の 整形費	共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m ³																																																																																					
	のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－25,486m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m ³																																																																																					
	河川・水路の締切、 迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。	STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m	○																																																																																				
	構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。	VP管（φ75）－47.2m	○																																																																																				
	くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。	杭頭処理－56本																																																																																					
	支承アンカーボル ト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。	スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m	○																																																																																				
	箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－115m ² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.4 t	○																																																																																				
	インバート妻型わ く費	インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－832 m ²																																																																																					
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。	土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－3,373 m ² コンクリート吹付（t＝20cm）－252 m ³																																																																																						
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面																																																																																					
切土部施工基面の 整形費	共通仕様書 2-6-5 (6) の規定を満足する よう、上部路床面の不陸整正に要する 費用をいう。	切土部施工基面の整形(土砂)－8,927 m ³																																																																																						
のり面仕上げ費	共通仕様書 2-6-5 (8) 及び 2-7-5 (6) に規 定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ(土砂)－3,158m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.8)－26,468m ³ 盛土のり面仕上げ(1：1.5)－16m ³																																																																																						
河川・水路の締切、 迂回費	工事の施工に伴って、支障となる河川・ 水路等を締切り・迂回する仮設物に要 する費用をいう。	STA. 699+30付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－15m STA. 699+70付近(小松上の沢橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ450－7m STA. 725+05付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m STA. 726+30付近(草水高架橋) 高密度ポリエチレン波付管 Φ300－20m	○																																																																																					
構造物水抜穴費	コンクリート構造物に設置する水抜穴 に要する費用をいう。	VP管（φ75）－47.2m	○																																																																																					
くい頭処理費	場所打ちぐいのくい頭はつりに要する 費用をいう。	杭頭処理－56本																																																																																						
支承アンカーボル ト箱抜費	橋梁下部工工事において、上部工施工 時の支承、アンカーバー、落橋防止装置 を設置するための、箱抜に要する費用 をいう。	スパイラルシース（φ175）－77.9m スパイラルシース（φ150）－26.5m	○																																																																																					
箱抜工費	トンネル防災設備等のための覆工コン クリートの箱抜に要する費用をいう。	木製型わく－115m ² 箱抜き補強材の設置－3.2 t 既設支保工の切断撤去－4.9 t	○																																																																																					
インバート妻型わ く費	インバートコンクリート打設のための 妻型わくに要する費用をいう。	木製型わく－832 m ²																																																																																						
坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付 けに要する鋼アーチ支保工の補強等、 及びのり面保護工に要する費用をい う。	土のう（62cm×48cm）－18,399 袋 外型枠（キーストンプレート 650×25×1.2）－259 m ² 吹付けコンクリート（t＝20cm）－252 m ³																																																																																						

正誤表(8)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

数量
明細表
(1頁)

正誤区分

張

番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項 目 番 号	2－(2)		2－(5)		2－(6)			2－(8)	4－(3)	4－(4)
項 目	道路掘削		盛土工		構造物掘削			基礎材	種散布工	種吹付工
	土砂	土砂(表土)	盛土工 A	盛土工 C	普通部	特殊部 A	特殊部 B	B		種吹付A(客土)
単 位	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m2	m2
土 工	38,225	13,203	3,094		34					
のり面工					639			35.1	24,541.9	209.7
用・排水構造物工					2					
橋梁工	小松上の沢橋				2,735					
	草水高架橋				1,229	948	2,584	65.6		
	小 計				3,964	948	2,584	65.6		
トンネル工	小松トンネル	1,097	102	791	804					
	宝珠山トンネル	1,276	85		35					
	小 計	2,373	187	791	839					
雑 工										
合 計 数 量	40,598	13,380	3,094	791	5,478	948	2,584	100.7	24,541.9	209.7
契 約 数 量	40,598	13,380	3,094	791	5,478	948	2,584	101	24,542	210

1

正

張

番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
項 目 番 号	2－(2)		2－(5)		2－(6)			2－(8)	4－(3)	4－(4)
項 目	道路掘削		盛土工		構造物掘削			基礎材	種散布工	種吹付工
	土砂	土砂(表土)	盛土工 A	盛土工 C	普通部	特殊部 A	特殊部 B	B		種吹付A(客土)
単 位	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m3	m2	m2
土 工	37,922	12,576	3,094		34					
のり面工					639			35.1	25,524.3	209.7
用・排水構造物工					2					
橋梁工	小松上の沢橋				2,735					
	草水高架橋				1,229	948	2,584	65.6		
	小 計				3,964	948	2,584	65.6		
トンネル工	小松トンネル	1,097	102	791	804					
	宝珠山トンネル	1,276	85		35					
	小 計	2,373	187	791	839					
雑 工										
合 計 数 量	40,295	12,763	3,094	791	5,478	948	2,584	100.7	25,524.3	209.7
契 約 数 量	40,295	12,763	3,094	791	5,478	948	2,584	101	25,524	210

1

正誤表(9)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

数量
明細表
(8 頁)

誤

番 号	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
項 目 番 号	8-(2)				8-(3)				12-(1)	
項 目	型わく				鉄筋				トンネル掘削	
	T-L	A	A(E)	A(T)	B	C	C(E)	Y	DI-a(H)-K	DI-a(H)-f-K
単 位	m2	t	t	t	t	t	t	t	m3	m3
土 工										
のり面工										
用・排水構造物工										
橋梁工	小松上の沢橋	42.914	5.934		2.073	1.053	2.846			
	草水高架橋	121.304	10.874			6.674	3.965	330.166		
	小 計	164.218	16.808		2.073	7.727	6.811	330.166		
トンネル工	小松トンネル	461.8	24.107		55.653				7,432.8	2,422.5
	宝珠山トンネル	461.8	21.571		192.971				7,267.2	16,462.8
	小 計	923.6	45.678		248.624				14,700.0	18,885.3
雑 工										
合 計 数 量	923.6	209.896	16.808	248.624	2.073	7.727	6.811	330.166	14,700.0	18,885.3
契 約 数 量	924	209.90	16.81	248.62	2.07	7.73	6.81	330.17	14,700	18,885

正

番 号	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80
項 目 番 号	8-(2)				8-(3)				12-(1)	
項 目	型わく				鉄筋				トンネル掘削	
	T-L	A	A(E)	A(T)	B	C	C(E)	Y	DI-a(H)-K	DI-a(H)-f-K
単 位	m2	t	t	t	t	t	t	t	m3	m3
土 工										
のり面工										
用・排水構造物工										
橋梁工	小松上の沢橋	42.753	5.934		2.073	1.053	2.846			
	草水高架橋	121.364	10.874			6.674	3.965	330.598		
	小 計	164.117	16.808		2.073	7.727	6.811	330.598		
トンネル工	小松トンネル	461.8	24.107		55.653				7,432.8	2,422.5
	宝珠山トンネル	461.8	21.571		192.971				7,267.2	16,462.8
	小 計	923.6	45.678		248.624				14,700.0	18,885.3
雑 工										
合 計 数 量	923.6	209.795	16.808	248.624	2.073	7.727	6.811	330.598	14,700.0	18,885.3
契 約 数 量	924	209.80	16.81	248.62	2.07	7.73	6.81	330.60	14,700	18,885

8

8

正誤表(1 0)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所		正誤区分												
数量 明細表 (11 頁)	誤													
		番 号	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110		
		項 目 番 号	12-(4)		12-(6)		12-(7)		12-(8)					
		項 目	鋼アーチ支保工		ずり処理工		インバート埋戻し工		計測工B					
			DⅢa(H)	DⅢa(H)-L	A	B I	D		地中変位測定 A	地中変位測定 B(L=6. 0m)	地中変位測定 B(L=8. 0m)	鋼アーチ支保工の応力測定		
		単 位	基	基	m3	m3	m3	m3	箇所	箇所	箇所	箇所		
		土 工												
		のり面工												
		用・排水構造物工												
		橋梁工	小松上の沢橋											
			草水高架橋											
			小 計											
		トンネル工	小松トンネル	79	17	11,462.4	5,935.0	1,003.6	983.5	1				
			宝珠山トンネル	222	17	50,953.5		2,951.8	2,895.4		5	5	10	
			小 計	301	34	62,415.9	5,935.0	3,955.4	3,878.9	1	5	5	10	
		雑 工												
		合 計 数 量	301	34	62,415.9	5,935.0	3,955.4	3,878.9	1	5	5	10		
		契 約 数 量	301	34	62,416	5,935	3,955	3,879	1	5	5	10		

正誤表(11)

工事名) 磐越自動車道 宝珠山トンネル工事

修正箇所

数量
明細表

(15頁)

誤

番 号	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
項 目 番 号	19-(2)			特-(1)	特-(2)				特-(3)	特-(4)
項 目	交通保安要員			補強土壁工	盛土の斜面対策工				排水層工	油水分離ます工
	交通監視員	交通誘導警備員A	交通誘導警備員B		水抜きボーリング工	流末配管工 A	流末配管工 B	流末配管工 C	C-40	Dco(E)-1.00・3.30・1.30
単 位	人・日	人・日	人・日	m ²	m	m	m	m	本	箇所
土 工										
のり面工				636.7	1,392.8	39.2	42.3	147.2	30	
用・排水構造物工										15
橋梁工	小松上の沢橋									
	草水高架橋									
	小 計									
トンネル工	小松トンネル									
	宝珠山トンネル									
	小 計									
雑 工	15	824	2,608							
-										
合 計 数 量	15	824	2,608	636.7	1,392.8	39.2	42.3	147.2	30	15
契 約 数 量	15	824	2,608	637	1,393	39	42	147	30	15

正

番 号	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150
項 目 番 号	19-(2)			特-(1)	特-(2)				特-(3)	特-(4)
項 目	交通保安要員			補強土壁工	盛土の斜面対策工				排水層工	油水分離ます工
	交通監視員	交通誘導警備員A	交通誘導警備員B		水抜きボーリング工	流末配管工 A	流末配管工 B	流末配管工 C	C-40	Dco(E)-1.00・3.30・1.30
単 位	人・日	人・日	人・日	m ²	m	m	m	m	本	箇所
土 工										
のり面工				636.7	1,392.8	39.7	42.3	147.2	30	
用・排水構造物工										15
橋梁工	小松上の沢橋									
	草水高架橋									
	小 計									
トンネル工	小松トンネル									
	宝珠山トンネル									
	小 計									
雑 工	15	824	2,608							
-										
合 計 数 量	15	824	2,608	636.7	1,392.8	39.7	42.3	147.2	30	15
契 約 数 量	15	824	2,608	637	1,393	40	42	147	30	15

15